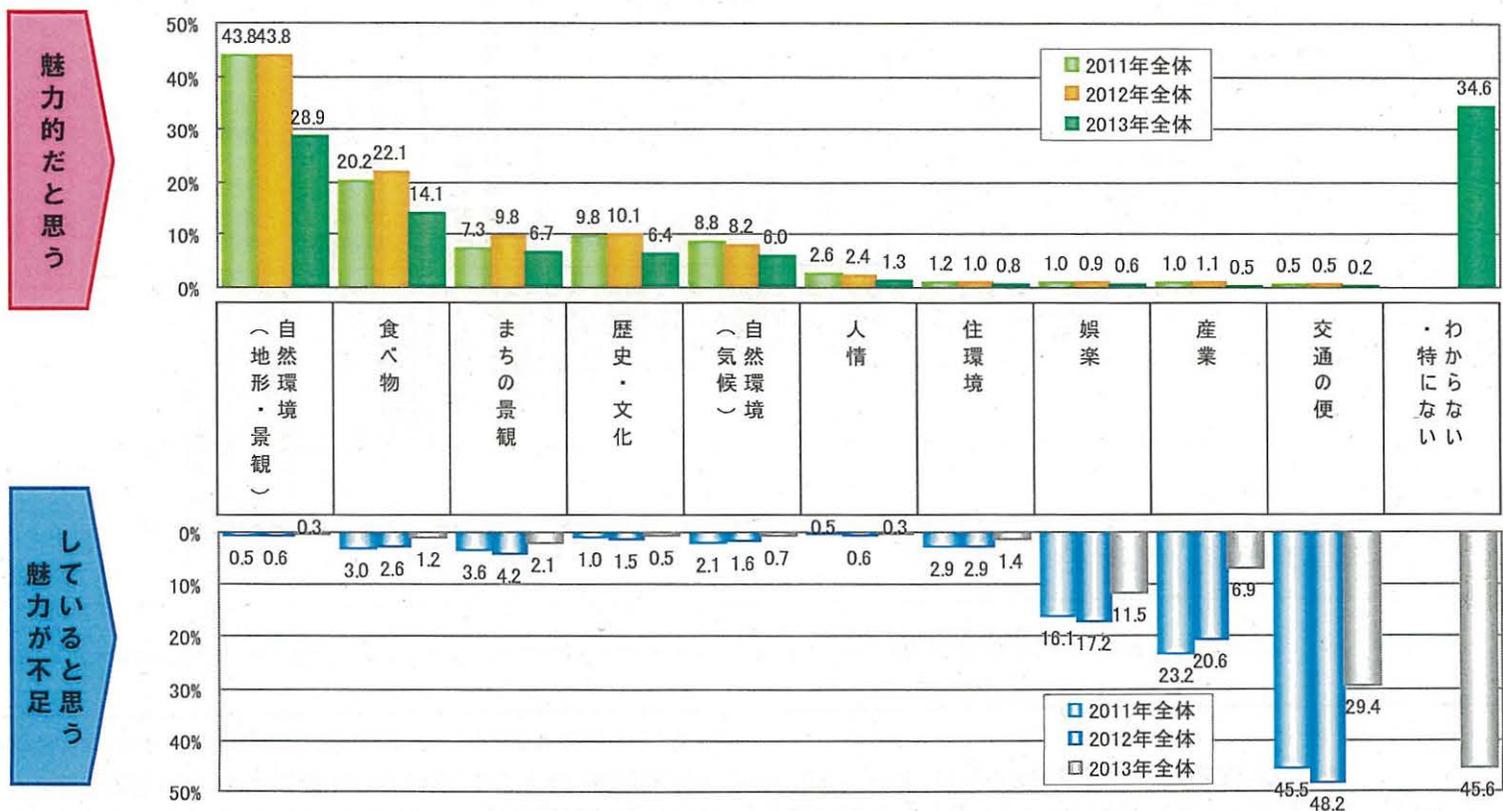




### 3-4. 鳥取県の魅力点と魅力不足点 (1) 全体一覽

- ◆ 『鳥取県』に関して【魅力的だと思うもの】は、「自然環境(地形・景観)」(29%)がトップ。以下、「食べ物」(14%)、「まちの景観」(7%)、「歴史・文化」「自然環境(気候)」(各6%)と続く。
- ◆ 一方、【魅力が不足していると思うもの】は、「交通の便」(29%)がトップ。次いで、「娯楽」(12%)、「産業」(7%)となっている。
- ◆ 時系列でみると、今回「わからない・特にない」の選択肢を設けたためか、【魅力的だと思うもの】【魅力が不足していると思うもの】ともスコアが減少。特に【魅力的】で「自然環境(地形・景観)」、【魅力が不足している】で「交通の便」がともに大きく低下している。

Q11. 鳥取県について、[1]魅力的だと思うもの、[2]魅力が不足していると思うもの、をそれぞれ1つ選んでください。(それぞれひとつだけ)



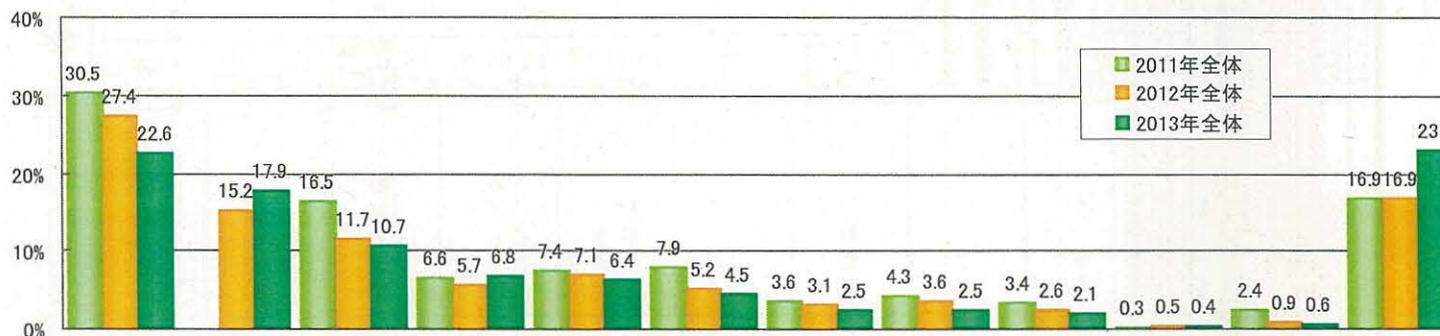
※「歴史・文化」は、2011年は「歴史・伝統」「文化」を別々に聴取(2011年は「歴史・伝統」のスコア)

【対象者: 全員】(n=5400)

### 3-5. 鳥取県の魅力向上に必要な分野

- ◆ 今後、『鳥取県』の魅力を高めていくために、力を入れていく必要があると思う分野は、「交通網の整備」(23%)が最も高い。以下、「情報発信・PR・知名度アップ」(18%)、「観光地の整備など観光対策の強化」(11%)、「特産品づくり」(7%)と続いている。
- ◆ 時系列でみると、全体的な傾向は変わらないが、トップの「交通網の整備」が31%→27%→23%と減少傾向となっている
  - エリア別にみると、中京で「わからない・特にない」の割合がやや高くなっている。

Q12. 鳥取県の魅力を高めていくためには、どのような分野に力を入れていくことが必要だと思いますか。最も当てはまると思うものを1つ選んでください。(ひとつだけ)



エリア	(n)	交通網の整備	情報発信・PR・知名度アップ	観光地の整備など観光対策の強化	特産品づくり	街づくり	街並み景観の向上	自然環境の保護	企業誘致	地域文化、芸術の掘り起こし	文化・スポーツに関する各種イベントの開催	教育文化施設の整備	その他	わからない・特にない
		(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
2011年全体	(5400)	30.5	15.2	11.7	5.7	7.1	5.2	3.1	3.6	4.3	3.4	0.3	2.4	16.9
2012年全体	(5400)	27.4	17.9	10.7	6.8	6.4	4.5	2.5	2.5	2.5	2.1	0.4	0.6	23.0
2013年全体	(5400)	22.6	17.9	10.7	6.8	6.4	4.5	2.5	2.5	2.5	2.1	0.4	0.6	23.0
エリア	首都圏	(2400)	19.8	20.1	11.3	6.5	5.1	4.4	2.3	2.5	2.0	0.3	0.8	25.0
	関西圏	(900)	22.9	16.8	12.9	7.7	7.8	5.2	2.3	2.6	2.0	0.7	0.7	18.6
	中京	(300)	22.7	18.0	7.3	7.7	8.0	2.3	1.7	2.0	1.3	0.7	0.3	28.0
	中国・四国	(1500)	26.5	15.3	9.7	6.5	7.5	5.1	3.3	2.5	2.4	0.4	0.5	20.5
	九州圏	(300)	24.3	17.0	8.3	6.7	5.3	3.3	2.3	2.7	2.3	-	0.3	27.3

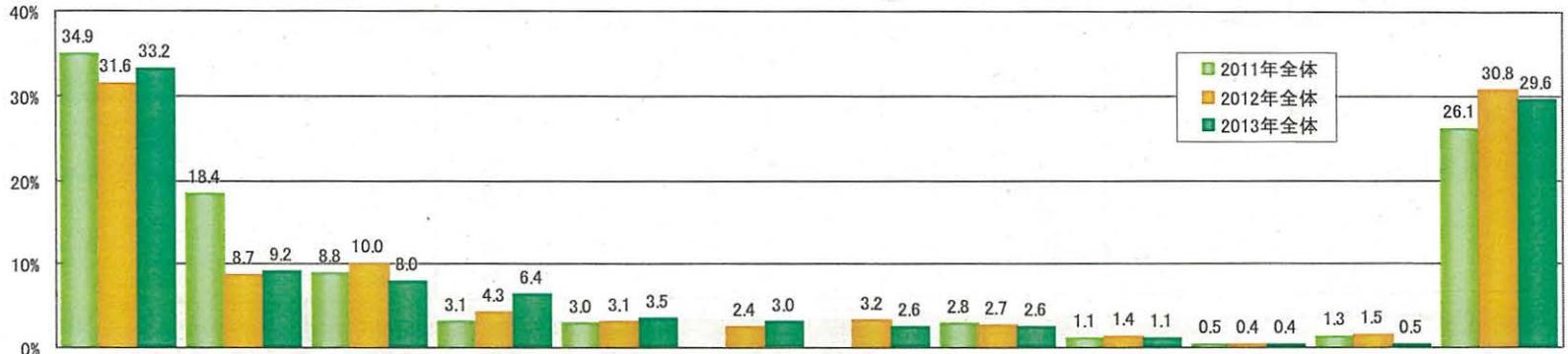
※「情報発信・PR・知名度アップ」は、2012年は「情報発信」で聴取

【対象者:全員】

### 3-6. 鳥取県に関する主な情報入手経路

- ◆ 『鳥取県』に関する情報の入手経路をみると、3人に1人(33%)が「テレビ番組」を挙げており最も高くなっている。以下、「インターネット(SNS以外のHP、掲示板、ブログ等)」(9%)、「旅行雑誌」(8%)、「家族・親族・友人・知人」(6%)などが続く。
- ◆ 時系列でみると、「テレビ番組」が主な情報源という傾向は変わらない。また、スコアこそ低いが「家族・親族・友人・知人」が徐々に上昇傾向にある。
  - エリア別にも、ほとんど違いはみられない。

Q13. あなたは、鳥取県に関する情報を、どこから得ることが多いですか。最も主要なものを1つ選んでください。(ひとつだけ)



(n)		テレビ番組	インターネット(SNS以外のHP、掲示板、ブログ等)	旅行雑誌	家族・親族・友人・知人	ガイドブック	SNS等	テレビCM	新聞	一般雑誌	ラジオ	その他	わからない・特になし	(%)
2011年全体	(5400)	34.9	18.4	8.8	3.1	3.0			2.8	1.1	0.5	1.3	26.1	
2012年全体	(5400)	31.6	8.7	10.0	4.3	3.1	2.4	3.2	2.7	1.4	0.4	1.5	30.8	
2013年全体	(5400)	33.2	9.2	8.0	6.4	3.5	3.0	2.6	2.6	1.1	0.4	0.5	29.6	
エリア	首都圏	(2400)	35.5	8.0	6.6	4.0	2.8	2.7	1.9	2.6	1.0	0.3	0.5	34.1
	関西圏	(900)	28.7	12.1	9.8	9.1	3.9	2.8	3.7	2.7	1.4	0.6	0.6	24.8
	中京	(300)	34.7	9.0	6.0	5.3	4.7	3.7	1.3	1.3	0.3	0.7	0.7	32.3
	中国・四国	(1500)	31.0	9.6	9.9	9.5	4.7	3.6	3.3	2.6	1.2	0.3	0.4	24.0
	九州圏	(300)	37.3	8.0	5.7	3.7	1.7	2.7	2.7	3.3	0.7	1.0	-	33.3

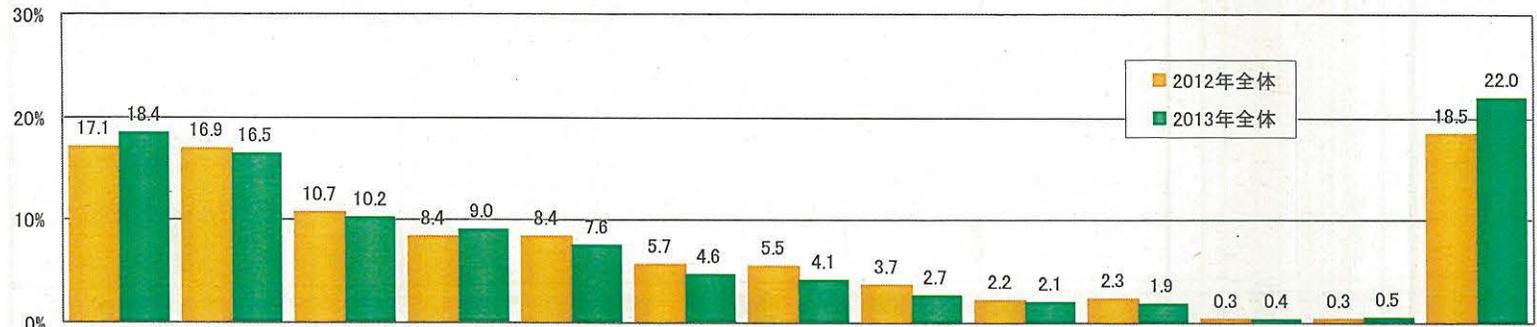
※「テレビ番組」「テレビCM」は、2011年は「テレビ」で聴取 ※「家族・親族・友人・知人」は、2011年・2012年は「ロコミ」で聴取  
 ※「インターネット(SNS以外のHP、掲示板、ブログ等)」は「インターネット(Facebook、mixi、Twitter等のSNS)」は、2011年は「インターネット」で聴取

【対象者：全員】

### 3-7. 鳥取県について得たい情報

- ◆ 『鳥取県』に関して今後得たい情報を見ると、「グルメ」(18%)と「観光」(17%)が上位に挙がる。以下、「温泉」(10%)、「特産・名産」(9%)、「景観・景勝」(8%)と続いている。
- ◆ 時系列でみてもそれほど動きはなく、2012年とほぼ同様の傾向。
  - エリア別にみると、中京で「グルメ」がやや低くなっている。なお、1位については、関西圏、中国・四国で「グルメ」、首都圏、中京、九州圏では「観光」とやや異なる。また、九州圏は「わからない・特にない」がやや高め傾向。

Q14. 鳥取県について、あなたは、今後どのような情報を得たいですか。最も当てはまると思うものを1つ選んでください。(ひとつだけ)



		(n)	グ ル メ	観 光	温 泉	特 産 ・ 名 産	景 観 ・ 景 勝	歴 史 ・ 文 化	イ ベ ン ト	ア ク セ ス	宿 泊 施 設	ツ ア ー	移 住 ・ 定 住	そ の 他	わ か ら な い ・ 特 に な い
2012年全体		(5400)	17.1	16.9	10.7	8.4	8.4	5.7	5.5	3.7	2.2	2.3	0.3	0.3	18.5
2013年全体		(5400)	18.4	16.5	10.2	9.0	7.6	4.6	4.1	2.7	2.1	1.9	0.4	0.5	22.0
エ リ ア	首都圏	(2400)	16.6	17.3	7.9	9.0	9.1	5.4	2.6	2.7	1.7	1.9	0.7	0.5	24.6
	関西圏	(900)	22.0	14.0	13.0	10.7	7.3	2.9	5.1	2.4	2.7	2.1	0.3	0.7	16.8
	中京	(300)	13.3	19.7	9.3	9.0	8.7	3.7	4.7	4.0	1.0	1.7	0.3	-	24.7
	中国・四国	(1500)	20.7	15.5	13.5	8.5	5.1	4.4	5.6	2.3	2.5	2.1	-	0.5	19.2
	九州圏	(300)	15.7	19.3	5.7	6.0	7.0	5.7	5.3	4.3	2.3	0.7	-	0.7	27.3

【対象者: 全員】

## 4-1. 鳥取県への訪問意向

- ◆ 『鳥取県』に「行ってみたい」と答えた人は73%。
- ◆ 時系列で見ると、僅かながらも微減傾向となっている。
  - エリア別に見ると、関西圏の訪問意向率(79%)がやや高くなっている。
  - エリア×年代別では、どのエリアも高年代層のスコアが高い傾向。  
特に、関西圏30~50代、中京60代以上、中国・四国50・60代以上では訪問意向率が8割以上にのぼる。

Q15. あなたは、鳥取県に行ってみたくありませんか。(ひとつだけ)

		(n)	行ってみたい (%)	行きたくない (%)
2011年全体		(5400)	78.2	21.8
2012年全体		(5400)	75.0	25.0
2013年全体		(5400)	73.1	26.9
エリア×年代	首都圏	(2400)	69.1	30.9
	10代	(242)	59.9	40.1
	20代	(552)	68.3	31.7
	30代	(406)	70.2	29.8
	40代	(400)	67.3	32.8
	50代	(400)	68.8	31.3
	60代以上	(400)	77.0	23.0
	関西圏	(900)	79.0	21.0
	10代	(111)	71.2	28.8
	20代	(189)	74.6	25.4
	30代	(150)	81.3	18.7
	40代	(150)	82.7	17.3
	50代	(150)	84.0	16.0
	60代以上	(150)	79.3	20.7
	中京	(300)	71.3	28.7
	10代	(50)	66.0	34.0
	20代	(50)	62.0	38.0
	30代	(50)	72.0	28.0
	40代	(50)	78.0	22.0
	50代	(50)	70.0	30.0
60代以上	(50)	80.0	20.0	

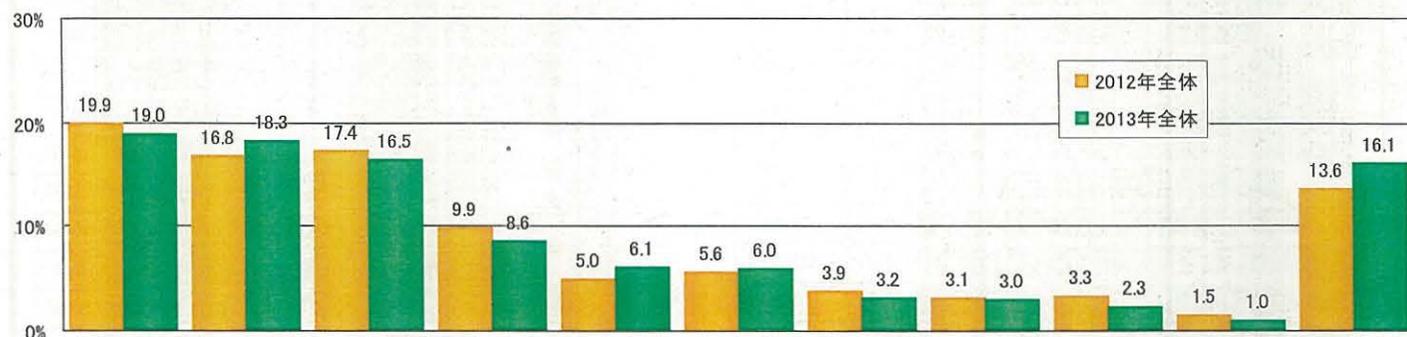
		(n)	行ってみたい (%)	行きたくない (%)
2011年全体		(5400)	78.2	21.8
2012年全体		(5400)	75.0	25.0
2013年全体		(5400)	73.1	26.9
エリア×年代	中国・四国	(1500)	77.1	22.9
	10代	(58)	62.1	37.9
	20代	(424)	71.0	29.0
	30代	(268)	76.1	23.9
	40代	(250)	77.6	22.4
	50代	(250)	85.2	14.8
	60代以上	(250)	83.2	16.8
	九州圏	(300)	70.0	30.0
	10代	(40)	65.0	35.0
	20代	(60)	78.3	21.7
	30代	(50)	76.0	24.0
	40代	(50)	70.0	30.0
	50代	(50)	62.0	38.0
60代以上	(50)	66.0	34.0	

【対象者: 全員】

## 4-2. 鳥取県への非訪問意向理由

- ◆ 前問で、『鳥取県』に「行きたくない」と回答した人の理由は、「遠い・不便」(19%)、「魅力を感じない」(18%)、「行く理由がない」(17%)が中心。
- ◆ 時系列でも、全体的な傾向は2012年とほとんど変わらない。
  - エリア別に見ると、それぞれの理由はあまり違いはみられない。
  - 一方、九州圏において「わからない・特にない」の割合が高いが目立つ。

Q16. ■前問で「行きたくない」とお答えの方にお伺いします■その理由は何ですか。最も当てはまると思うものを1つ選んでください。(ひとつだけ)



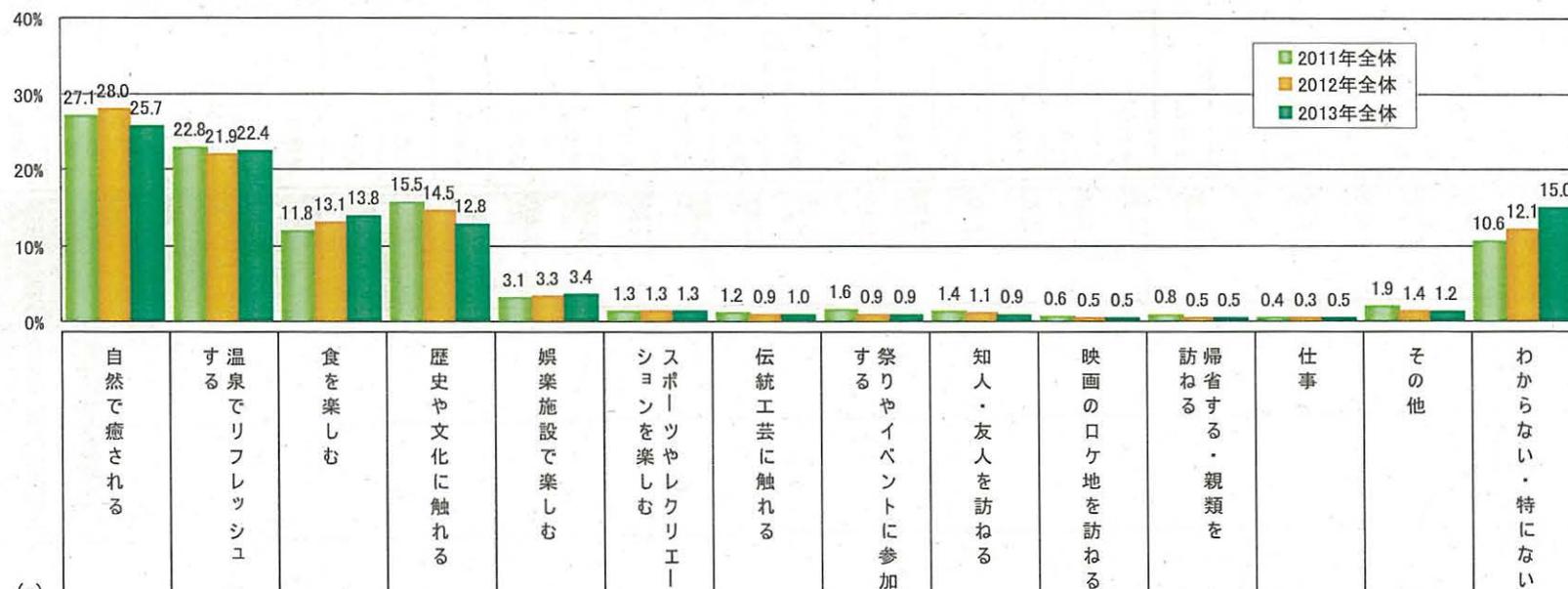
		(n)	遠い・不便	魅力を感じない	行く理由がない	情報がない	既に行ったことがある	優先順位が低い	旅行が好きではない	交通費が高い	時間がない	その他	わからない・特にない	(%)
2012年全体		(1348)	19.9	16.8	17.4	9.9	5.0	5.6	3.9	3.1	3.3	1.5	13.6	
2013年全体		(1450)	19.0	18.3	16.5	8.6	6.1	6.0	3.2	3.0	2.3	1.0	16.1	
エリア	首都圏	(741)	20.5	18.2	16.9	10.7	3.5	4.9	3.0	3.9	2.3	0.9	15.2	
	関西圏	(189)	14.8	17.5	20.1	4.8	10.1	7.9	3.2	2.1	2.6	1.6	15.3	
	中京	(86)	19.8	20.9	11.6	7.0	5.8	7.0	2.3	1.2	2.3	1.2	20.9	
	中国・四国	(344)	18.3	18.0	14.5	6.7	10.5	7.6	3.8	2.3	2.9	0.9	14.5	
	九州圏	(90)	16.7	20.0	17.8	7.8	2.2	4.4	3.3	1.1	-	-	26.7	

【対象者：鳥取県へ非訪問意向者】

### 4-3. 鳥取県への訪問時の主要目的

- ◆ 今後、『鳥取県』を訪れる場合の主要目的をみると、「自然で癒される」(26%)、「温泉でリフレッシュする」(22%)が上位で、両者で半数弱を占める。以下、「食を楽しむ」(14%)、「歴史や文化に触れる」(13%)が1割台で続いている。
- ◆ 時系列でもみても全体的な傾向はあまり変わらない。その中で「歴史や文化に触れる」が減少傾向、逆に「食を楽しむ」が微増傾向で3位は逆転した。
- エリア別にみると、中京で「自然で癒される」、関西圏、中国・四国で「温泉でリフレッシュする」がやや高くなっている。

Q17. 今後、鳥取県を訪れるとした場合、何を目的に訪れたいですか。最も主要なものを1つ選んでください。(ひとつだけ)



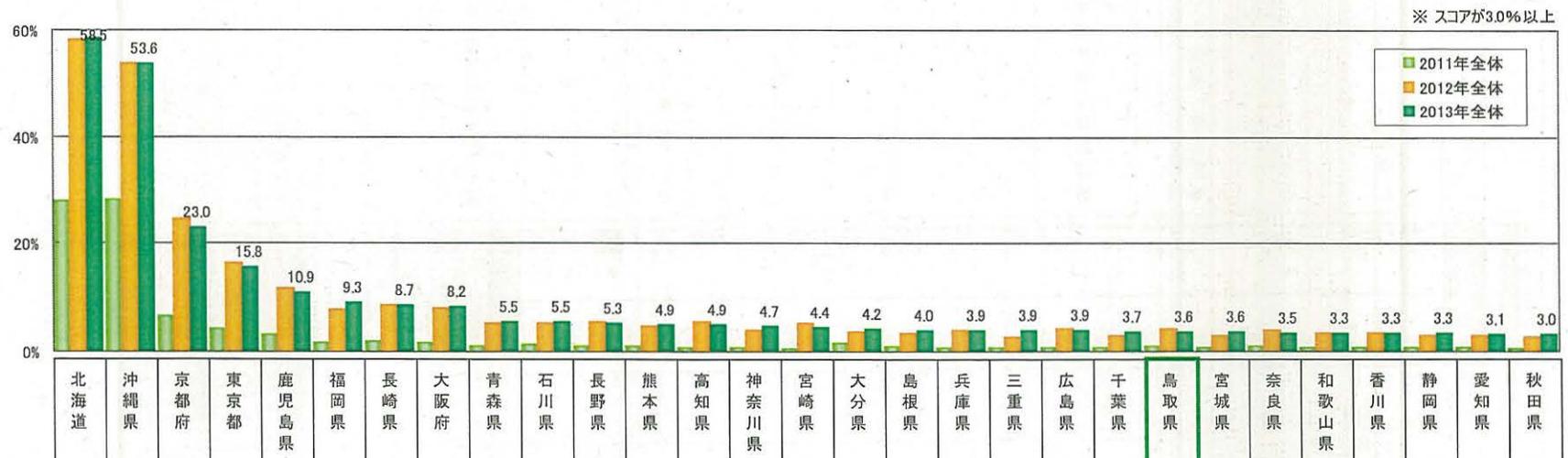
(n)		自然で癒される	温泉でリフレッシュする	食を楽しむ	歴史や文化に触れる	娯楽施設で楽しむ	スポーツやレクリエーションを楽しむ	伝統工芸に触れる	祭りやイベントに参加する	知人・友人を訪ねる	映画のロケ地を訪ねる	帰省する・親類を訪ねる	仕事	その他	わからない・特にない	(%)
2011年全体 (5400)		27.1	22.8	11.8	15.5	3.1	1.3	1.2	1.6	1.4	0.6	0.8	0.4	1.9	10.6	
2012年全体 (5400)		28.0	21.9	13.1	14.5	3.3	1.3	0.9	0.9	1.1	0.5	0.5	0.3	1.4	12.1	
2013年全体 (5400)		25.7	22.4	13.8	12.8	3.4	1.3	1.0	0.9	0.9	0.5	0.5	0.5	1.2	15.0	
エリア	首都圏 (2400)	29.0	15.3	13.3	15.8	2.3	0.8	1.2	1.0	0.7	0.4	0.3	0.5	1.3	18.1	
	関西圏 (900)	23.0	30.7	16.2	8.6	4.0	1.4	1.0	0.4	1.1	0.6	1.0	0.3	1.4	10.2	
	中京 (300)	33.3	17.7	8.7	14.3	5.0	0.3	1.0	1.0	0.7	-	-	0.3	2.0	15.7	
	中国・四国 (1500)	19.8	31.7	14.7	9.8	4.5	2.2	0.8	1.0	0.9	0.7	0.5	0.4	0.9	12.0	
	九州圏 (300)	30.0	13.3	10.7	15.0	4.3	1.7	-	1.3	1.0	1.0	1.0	1.0	0.7	19.0	

【対象者：全員】

## 4-4. 現在、最も行ってみたい都道府県

- ◆ 今後、最も行ってみたい都道府県は、「北海道」(59%)、「沖縄県」(54%)が双璧。以下、「京都府」(23%)、「東京都」(16%)、「鹿児島県」(11%)と続く。
- ◆ 「鳥取県」は4%で、「宮城県」と並んで22位となっている。ただ、同率9位の「青森県」「石川県」以降は、僅差で続いている。
- ◆ 時系列でみると、上位の都道府県はほぼ変動なし。「鳥取県」は2012年(4%、15位)→今回(4%、22位)で、ランキングが落ちている。
  - エリア別にみると、「北海道」は関西圏、「京都府」は九州圏でやや高い。一方、「東京都」は関西圏、中国・四国、九州圏で高く、特に中国・四国、九州圏で顕著となっている。

Q18. あなたが、今、最も行ってみたい都道府県はどこですか。3つ選んでください。(必ず3つ)



(n)		北海道	沖縄県	京都府	東京都	鹿児島県	福岡県	長崎県	大阪府	青森県	石川県	長野県	熊本県	高知県	神奈川県	宮城県	大分県	島根県	兵庫県	三重県	広島県	千葉県	鳥取県	宮城県	奈良県	和歌山県	香川県	静岡県	愛知県	秋田県	
2011年全体	(5400)	28.0	28.2	6.5	4.3	3.2	1.5	1.7	1.6	1.0	1.3	1.0	1.1	0.9	0.8	0.6	1.6	1.0	0.8	0.8	0.8	0.9	1.0	0.7	1.0	0.7	0.8	0.7	0.8	0.6	
2012年全体	(5400)	58.3	53.7	24.4	16.5	11.8	7.8	8.5	8.0	5.2	5.2	5.5	4.6	5.4	4.0	5.1	3.7	3.4	3.9	2.5	4.1	3.0	4.2	3.0	3.8	3.3	3.5	2.9	3.0	2.6	
2013年全体	(5400)	58.5	53.6	23.0	15.8	10.9	9.3	8.7	8.2	5.5	5.5	5.3	4.9	4.9	4.7	4.4	4.2	4.0	3.9	3.9	3.9	3.7	3.6	3.6	3.5	3.3	3.3	3.3	3.1	3.0	
エリア	首都圏	(2400)	57.1	55.2	27.5	3.9	12.2	10.7	9.8	8.8	5.3	6.1	4.5	4.5	5.5	3.5	5.0	3.6	4.4	3.3	3.7	5.0	2.1	3.8	3.4	4.8	3.0	4.3	3.2	2.5	3.1
	関西圏	(900)	64.0	56.1	7.1	23.7	11.9	9.7	8.2	2.1	7.2	5.7	7.4	5.4	4.9	6.2	5.0	4.4	4.1	2.7	4.0	3.2	5.9	3.9	4.7	1.1	3.2	3.3	3.2	3.4	3.9
	中京	(300)	59.0	58.0	19.3	20.3	8.0	7.3	10.7	6.0	5.3	3.3	5.0	7.3	6.3	4.3	5.7	4.3	5.3	2.3	2.7	4.3	1.7	4.3	2.3	4.0	4.3	4.3	5.0	1.7	2.7
	中国・四国	(1500)	58.3	50.7	24.4	26.9	9.6	8.7	7.3	10.3	4.7	5.1	4.9	5.0	3.7	5.8	3.2	4.5	3.3	5.2	4.1	2.3	5.1	3.2	3.3	2.6	3.7	1.9	3.1	4.0	2.6
	九州圏	(300)	53.0	43.7	31.3	27.0	7.3	1.7	7.0	14.3	7.0	4.7	6.7	3.7	4.3	4.7	1.7	6.0	3.3	7.7	4.3	4.3	5.3	3.3	4.7	4.7	3.0	2.3	4.0	3.3	2.3

※ 2011年は1つだけ選択

【対象者:全員】

## 4-5. 鳥取県への訪問意向ランキング順位

- ◆ 『鳥取県』について、行ってみたい都道府県ランキングをみると、「31～47位」(39%)、「21～30位」(29%)、「11～20位」(21%)、「1～10位」(12%)となっている。
- ◆ 時系列でみると、「31～47位」の下位スコアが徐々に増えている。(32%→35%→39%)
  - エリア別にみると、「31～47位」の割合は首都圏でやや高く、関西圏で最も低い。その結果、関西圏において“20位以内計”の割合(40%)が他エリアに比べて高い。
  - エリア×年代別では、『鳥取県』を「1～10位」に挙げた人の割合は、関西圏60代以上、中国・四国60代以上、九州圏10代で2割前後とやや高くなっている。

Q19. あなたが行ってみたい都道府県を、1位から47位までランキング順位付けした場合、鳥取県のランキングは概ねどのあたりですか。最も当てはまると思うものを1つ選んでください。(ひとつだけ)

		(n)	1～10位				11～20位				21～30位				31～47位			
			12.5%				17.5%				22.5%				27.5%			
エリア×年代	2011年全体	(5400)	13.0	13.0	13.0	13.0	24.6	24.6	24.6	24.6	30.6	30.6	30.6	30.6	31.8	31.8	31.8	31.8
	2012年全体	(5400)	13.5	13.5	13.5	13.5	22.8	22.8	22.8	22.8	28.9	28.9	28.9	28.9	34.8	34.8	34.8	34.8
	2013年全体	(5400)	11.7	11.7	11.7	11.7	20.7	20.7	20.7	20.7	28.6	28.6	28.6	28.6	39.0	39.0	39.0	39.0
	首都圏	(2400)	10.9	10.9	10.9	10.9	19.0	19.0	19.0	19.0	26.8	26.8	26.8	26.8	44.1	44.1	44.1	44.1
	10代	(242)	8.3	8.3	8.3	8.3	14.9	14.9	14.9	14.9	31.0	31.0	31.0	31.0	45.9	45.9	45.9	45.9
	20代	(552)	8.7	8.7	8.7	8.7	21.0	21.0	21.0	21.0	25.5	25.5	25.5	25.5	44.7	44.7	44.7	44.7
	30代	(406)	8.1	8.1	8.1	8.1	18.2	18.2	18.2	18.2	31.0	31.0	31.0	31.0	42.6	42.6	42.6	42.6
	40代	(400)	10.3	10.3	10.3	10.3	15.5	15.5	15.5	15.5	24.0	24.0	24.0	24.0	50.3	50.3	50.3	50.3
	50代	(400)	11.0	11.0	11.0	11.0	18.5	18.5	18.5	18.5	24.8	24.8	24.8	24.8	45.8	45.8	45.8	45.8
	60代以上	(400)	13.8	13.8	13.8	13.8	23.5	23.5	23.5	23.5	26.8	26.8	26.8	26.8	36.0	36.0	36.0	36.0
	関西圏	(900)	15.7	15.7	15.7	15.7	24.0	24.0	24.0	24.0	30.8	30.8	30.8	30.8	29.6	29.6	29.6	29.6
	10代	(111)	13.5	13.5	13.5	13.5	18.9	18.9	18.9	18.9	32.4	32.4	32.4	32.4	35.1	35.1	35.1	35.1
	20代	(189)	13.2	13.2	13.2	13.2	21.7	21.7	21.7	21.7	34.4	34.4	34.4	34.4	30.7	30.7	30.7	30.7
	30代	(150)	13.3	13.3	13.3	13.3	24.7	24.7	24.7	24.7	30.0	30.0	30.0	30.0	32.0	32.0	32.0	32.0
	40代	(150)	16.0	16.0	16.0	16.0	23.3	23.3	23.3	23.3	34.0	34.0	34.0	34.0	26.7	26.7	26.7	26.7
	50代	(150)	16.7	16.7	16.7	16.7	26.7	26.7	26.7	26.7	28.7	28.7	28.7	28.7	28.0	28.0	28.0	28.0
	60代以上	(150)	21.3	21.3	21.3	21.3	28.0	28.0	28.0	28.0	24.7	24.7	24.7	24.7	26.0	26.0	26.0	26.0
	中京	(300)	10.7	10.7	10.7	10.7	17.3	17.3	17.3	17.3	31.0	31.0	31.0	31.0	41.0	41.0	41.0	41.0
	10代	(50)	6.0	6.0	6.0	6.0	16.0	16.0	16.0	16.0	42.0	42.0	42.0	42.0	36.0	36.0	36.0	36.0
	20代	(50)	6.0	6.0	6.0	6.0	12.0	12.0	12.0	12.0	34.0	34.0	34.0	34.0	48.0	48.0	48.0	48.0
30代	(50)	14.0	14.0	14.0	14.0	20.0	20.0	20.0	20.0	22.0	22.0	22.0	22.0	44.0	44.0	44.0	44.0	
40代	(50)	12.0	12.0	12.0	12.0	18.0	18.0	18.0	18.0	28.0	28.0	28.0	28.0	42.0	42.0	42.0	42.0	
50代	(50)	16.0	16.0	16.0	16.0	20.0	20.0	20.0	20.0	22.0	22.0	22.0	22.0	42.0	42.0	42.0	42.0	
60代以上	(50)	10.0	10.0	10.0	10.0	18.0	18.0	18.0	18.0	38.0	38.0	38.0	38.0	34.0	34.0	34.0	34.0	

		(n)	1～10位				11～20位				21～30位				31～47位			
			12.5%				17.5%				22.5%				27.5%			
エリア×年代	2011年全体	(5400)	13.0	13.0	13.0	13.0	24.6	24.6	24.6	24.6	30.6	30.6	30.6	30.6	31.8	31.8	31.8	31.8
	2012年全体	(5400)	13.5	13.5	13.5	13.5	22.8	22.8	22.8	22.8	28.9	28.9	28.9	28.9	34.8	34.8	34.8	34.8
	2013年全体	(5400)	11.7	11.7	11.7	11.7	20.7	20.7	20.7	20.7	28.6	28.6	28.6	28.6	39.0	39.0	39.0	39.0
	中国・四国	(1500)	12.3	12.3	12.3	12.3	22.5	22.5	22.5	22.5	29.7	29.7	29.7	29.7	35.5	35.5	35.5	35.5
	10代	(58)	12.1	12.1	12.1	12.1	13.8	13.8	13.8	13.8	29.3	29.3	29.3	29.3	44.8	44.8	44.8	44.8
	20代	(424)	11.6	11.6	11.6	11.6	21.2	21.2	21.2	21.2	27.6	27.6	27.6	27.6	39.6	39.6	39.6	39.6
	30代	(268)	13.1	13.1	13.1	13.1	21.3	21.3	21.3	21.3	31.7	31.7	31.7	31.7	34.0	34.0	34.0	34.0
	40代	(250)	8.4	8.4	8.4	8.4	23.2	23.2	23.2	23.2	30.0	30.0	30.0	30.0	38.4	38.4	38.4	38.4
	50代	(250)	10.4	10.4	10.4	10.4	23.2	23.2	23.2	23.2	33.6	33.6	33.6	33.6	32.8	32.8	32.8	32.8
	60代以上	(250)	18.3	18.3	18.3	18.3	26.8	26.8	26.8	26.8	26.8	26.8	26.8	26.8	27.6	27.6	27.6	27.6
	九州圏	(300)	11.3	11.3	11.3	11.3	18.0	18.0	18.0	18.0	28.3	28.3	28.3	28.3	42.3	42.3	42.3	42.3
	10代	(40)	17.5	17.5	17.5	17.5	17.5	17.5	17.5	17.5	22.5	22.5	22.5	22.5	42.5	42.5	42.5	42.5
	20代	(60)	13.3	13.3	13.3	13.3	20.0	20.0	20.0	20.0	28.3	28.3	28.3	28.3	38.3	38.3	38.3	38.3
	30代	(50)	12.0	12.0	12.0	12.0	18.0	18.0	18.0	18.0	26.0	26.0	26.0	26.0	44.0	44.0	44.0	44.0
40代	(50)	8.0	8.0	8.0	8.0	18.0	18.0	18.0	18.0	28.0	28.0	28.0	28.0	46.0	46.0	46.0	46.0	
50代	(50)	8.0	8.0	8.0	8.0	18.0	18.0	18.0	18.0	26.0	26.0	26.0	26.0	48.0	48.0	48.0	48.0	
60代以上	(50)	10.0	10.0	10.0	10.0	16.0	16.0	16.0	16.0	38.0	38.0	38.0	38.0	36.0	36.0	36.0	36.0	

【対象者:全員】

## 4-6. 鳥取県の満足度

- ◆ 『鳥取県』に訪問・居住経験が「ある」と回答した人の、『鳥取県』の「おもてなし」に対する満足度をみると、「非常に満足」(3%)、「概ね満足」(27%)であり、「満足計」は31%となっている。
- ◆ 時系列で見ると、「満足計」は6ポイント減少。その分「普通」評価が増えている。
  - エリア別にみると、他のエリアに比べて九州圏の満足度が低くなっている。
  - エリア×年代別では、首都圏10・20代、関西圏10代、中国・四国10代のいずれも若年層の満足度が高くなっている。(サンプル数些少の属性は参考値)

Q20. ■鳥取県を「訪れたことがある」又は鳥取県に「居住したことがある」とお答えの方にお伺いします■  
 他の都道府県と比べ鳥取県(県民・施設・店舗等)のあなたに対する「おもてなし」はいかがでしたか。最も当てはまると思うものを1つ選んでください。(ひとつだけ)

	(n)	満足度 (%)					満足計
		非常に満足	概ね満足	普通	概ね不満	非常に不満	
2012年全体	(2437)	4.0	33.0	57.5	4.9	0.6	37.0
2013年全体	(2634)	3.4	27.4	63.9	4.4	0.9	30.8
エリア×年代							
首都圏	(694)	4.5	27.1	62.4	5.3	1.7	30.5
10代	(44)	13.6	25.0	54.5	4.5	2.3	38.6
20代	(120)	7.5	28.3	58.3	3.3	2.5	35.8
30代	(95)	2.1	28.4	61.1	7.4	1.1	30.5
40代	(105)	1.0	24.8	65.7	5.7	2.9	25.7
50代	(133)	2.3	25.6	65.4	6.0	0.8	27.8
60代以上	(197)	1.5	28.4	63.5	5.1	1.5	29.9
関西圏	(626)	3.6	29.6	62.6	3.5	0.5	33.4
10代	(50)	6.0	42.0	48.0	4.0	0	48.0
20代	(118)	3.4	29.7	57.6	8.5	0.8	33.1
30代	(92)	2.2	28.3	68.5	1.1	0	30.4
40代	(99)	4.0	23.2	68.7	3.0	1.0	27.3
50代	(132)	3.8	29.5	64.4	2.3	0	33.3
60代以上	(135)	4.4	30.4	62.2	2.2	0.7	34.8
中京	(101)	4.0	28.7	63.4	3.0	1.0	32.7
10代	(14)	7.1	35.7	57.1	0	0	42.9
20代	(11)	0	18.2	72.7	9.1	0	18.2
30代	(13)	15.4	30.8	38.5	7.7	7.7	46.2
40代	(17)	0	29.4	70.6	0	0	29.4
50代	(19)	0	26.3	73.7	0	0	26.3
60代以上	(27)	3.7	29.6	63.0	3.7	0	33.3

	(n)	満足度 (%)					満足計
		非常に満足	概ね満足	普通	概ね不満	非常に不満	
2012年全体	(2437)	4.0	33.0	57.5	4.9	0.6	37.0
2013年全体	(2634)	3.4	27.4	63.9	4.4	0.9	30.8
エリア×年代							
中国・四国	(1094)	3.2	27.2	64.4	4.4	0.7	30.4
10代	(31)	3.2	38.7	51.6	6.5	0	41.9
20代	(267)	3.7	28.5	59.9	6.4	1.5	32.2
30代	(186)	3.8	24.7	67.2	3.8	0.5	28.5
40代	(187)	3.2	25.1	68.4	2.7	0.5	28.3
50代	(206)	2.4	25.7	66.5	5.3	0	28.2
60代以上	(217)	2.8	29.5	64.1	2.8	0.9	32.3
九州圏	(119)	1.7	18.5	74.8	4.2	0.8	20.2
10代	(12)	8.3	25.0	66.7	0	0	33.3
20代	(11)	0	18.2	81.8	0	0	18.2
30代	(20)	0	25.0	65.0	5.0	5.0	25.0
40代	(22)	0	22.7	68.2	9.1	0	22.7
50代	(22)	0	13.6	81.8	4.5	0	13.6
60代以上	(32)	3.1	12.5	81.3	3.1	0	15.6

【対象者：鳥取県に訪問・居住経験者】

## 5-1. 「全国都市緑化とっとりフェア」の開催認知

◆ 『全国都市緑化とっとりフェア』(9/21~11/10)が開催されたことを「知っていた」は3%(165名)。また、実際に「会場を訪れた」人が0.2%(10名)みられた。

➢ エリア別、エリア×年代別による違いはみられず、浸透度は非常に低かった。

Q21. あなたは今年、とっとりグリーンウェイブのイベントの1つである全国都市緑化とっとりフェア(9/21~11/10)が開催されたことを知っていましたか。(ひとつだけ)

		(n)	知っていた (%)	知らなかった (%)	会場を訪れた (%)	認知計 (%)
2013年全体		(5400)	3.1	96.8	0.2	3.2
エリア×年代	首都圏	(2400)	2.3	97.6	0.1	2.4
	10代	(242)	2.1	97.5	0.4	2.5
	20代	(552)	2.4	97.5	0.2	2.5
	30代	(406)	1.5	98.5	0	1.5
	40代	(400)	2.3	97.8	0	2.3
	50代	(400)	2.8	97.3	0	2.8
	60代以上	(400)	2.3	97.3	0	2.8
	関西圏	(900)	3.3	96.2	0.4	3.8
	10代	(111)	1.8	98.2	0	1.8
	20代	(189)	2.1	97.4	0.5	2.6
	30代	(150)	4.7	94.0	1.3	6.0
	40代	(150)	5.3	94.7	0	5.3
	50代	(150)	3.3	96.7	0	3.3
	60代以上	(150)	2.7	96.7	0.7	3.3
	中京	(300)	1.3	98.7	0	1.3
	10代	(50)	0	100.0	0	-
	20代	(50)	4.0	96.0	0	4.0
	30代	(50)	2.0	98.0	0	2.0
	40代	(50)	0	100.0	0	-
50代	(50)	0	100.0	0	-	
60代以上	(50)	2.0	98.0	0	2.0	

		(n)	知っていた (%)	知らなかった (%)	会場を訪れた (%)	認知計 (%)
2013年全体		(5400)	3.1	96.8	0.2	3.2
エリア×年代	中国・四国	(1500)	4.7	95.1	0.3	4.9
	10代	(58)	3.4	96.6	0	3.4
	20代	(424)	5.2	94.1	0.7	5.9
	30代	(268)	3.4	96.6	0	3.4
	40代	(250)	4.0	96.0	0	4.0
	50代	(250)	6.0	94.0	0	6.0
	60代以上	(250)	4.8	94.8	0.4	5.2
	九州圏	(300)	2.0	98.0	0	2.0
	10代	(40)	5.0	95.0	0	5.0
	20代	(60)	3.3	96.7	0	3.3
	30代	(50)	2.0	98.0	0	2.0
	40代	(50)	0	100.0	0	-
	50代	(50)	0	100.0	0	-
60代以上	(50)	2.0	98.0	0	2.0	

【対象者:全員】

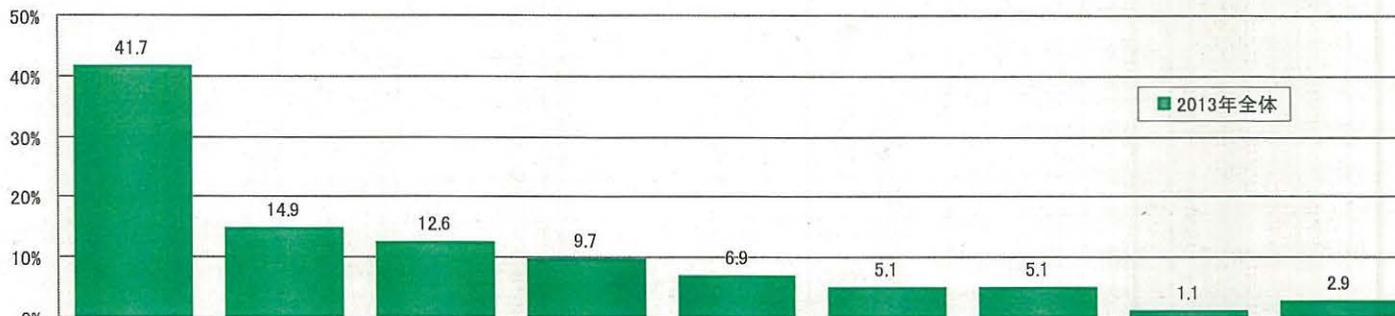
## 5-2. 「全国都市緑化とっとりフェア」の認知経路

◆ 『全国都市緑化とっとりフェア』開催認知者および会場訪問者(175名)による、当該フェア開催の認知経路をみると、「テレビ番組」(42%)が4割強で大きな柱となっている。以下、「新聞・雑誌」(15%)、「インターネット(SNS以外のHP、掲示板、ブログ等)」(13%)、「家族・親族・友人・知人」(10%)と続く。

➢ エリア別にみると、関西圏で「テレビ番組」、首都圏で「新聞・雑誌」「インターネット(Facebook、mixi、Twitter等のSNS)」からの認知がやや高くなっている。(中京、九州圏は、サンプル数些少のため参考値)

Q22. ■前問で「知っていた」または「会場を訪れた」とお答えの方にお伺いします■

「全国都市緑化とっとりフェア」が開催されていたことをどのように知りましたか。最も当てはまると思うものを1つ選んでください。(ひとつだけ)



		(n)	テレビ番組	新聞・雑誌	インターネット(SNS以外のHP、掲示板、ブログ等)	家族・親族・友人・知人	テレビCM	SNS (Facebook、mixi、Twitter等のSNS)	イベント	ラジオ	その他	(%)
2013年全体		(175)	41.7	14.9	12.6	9.7	6.9	5.1	5.1	1.1	2.9	
エリア	首都圏	(57)	40.4	21.1	10.5	8.8	7.0	10.5	1.8	-	-	
	関西圏	(34)	47.1	11.8	11.8	11.8	2.9	-	8.8	-	5.9	
	中京	(4)	50.0	-	-	25.0	-	25.0	-	-	-	
	中国・四国	(74)	40.5	12.2	16.2	8.1	8.1	1.4	6.8	2.7	4.1	
	九州圏	(6)	33.3	16.7	-	16.7	16.7	16.7	-	-	-	

【対象者:「全国都市緑化とっとりフェア」の開催認知者】